

令和 3 年 11 月 25 日

大学院人間社会科学研究科設立記念セミナー の開催について

大学院人間社会科学研究科は、広島大学の人文学・社会科学系分野を包摂する形で、2020 年 4 月に 4 専攻 14 学位プログラムでスタートしました。

この度、研究科の設立を記念して、研究科内の様々なプログラムやセンター等の企画により連続セミナーを実施いたします。人間社会科学研究科が取り組む多様でユニークな教育・研究活動を知っていただき、多くの方とつながる機会としたいと考えています。

記憶、感性知、キャリア教育など、各回様々なテーマでの開催です。どなたでも参加できますので、広島大学内外からのご参加をお待ちしています。

【開催予定一覧（[研究科HP](#)にて随時更新）】

- コロナ時代における医療と社会科学の課題 2021/12/4（土）
- 不眠症と睡眠リズム障害に対する認知行動療法ワークショップ～要支援者に起きる眠りの問題に、心理支援を活かしていくために～ 2021/12/5（日）
- キャリア発達支援研究会 第 9 回「広島」大会 2021/12/5（日）
- 広島大学・ミユンスター大学 国際ワークショップ＜記憶＞ 両大学の人間社会科学研究における「記憶」にアプローチ 2021/12/6（月）～7（火）
- EVRI 第 100 回定例セミナー記念シンポジウム 人間・社会科学にとって研究拠点とは何か 2021/12/9（木）
- 美術館×広島大学×アーティストの共演 感性知を活かす市民づくり・街づくり 2021/12/11（土）
- 連続講演会 在外被爆者を含んだ被爆体験と、その継承ー豊永恵三郎さんの運動ー 2022/1/30（日）、2/19（土）
- ザンビア特別教育プログラムの 20 年間の歩み 2022/3/5（土）
- 広島大学教職大学院の成果と展望ーアクションリサーチの継承と飛躍ー（仮・調整中）
- 海外実習の新展開ーオンライン化、国家資格化をにらみながら（仮・調整中）
- 現代インドセミナー（仮・調整中）

【お問い合わせ先】

大学院人間社会科学研究科
研究科運営補佐 福本
TEL:082-424-6759

キャリア発達支援研究会

第9回年次大会（広島大会）

広島大学大学院人間社会科学研究科設立記念セミナー



日時：2021年11月28日（日）13：00（オンデマンド配信開始）
2021年12月5日（日）9：00～17：00

方法：Web開催（Zoom使用）・対面併用

参加費：正会員2,000円/Web会員・非会員4,000円

主催：キャリア発達支援研究会

共催：広島大学大学院人間社会科学研究科

広島大学大学院人間社会科学研究科附属特別支援教育実践
センター

後援：広島大学

協力：株式会社ジアース教育新社

《大会テーマ》

「共創」

～多様な人が協働し、新たな価値を創造するキャリア教育～

講演1：「地域と学校—共に創造し、響き合う関係に」

社会福祉法人優輝福祉会 理事長 熊原 保 氏

講演2：「障害者の意義ある就労の実現

—障害者の自己決定力を育む支援とキャリア教育」

ウィスコンシン大学リバーフォールズ校

教授 さとみ 木村 シンディ 氏

その他、ポスターセッション、グループセッション等を予定

詳細についてはジアース教育新社ホームページで随時更新

<http://www.kyoikushinsya.co.jp>





広島大学 人間社会科学研究科 設立記念セミナー

広島大学

・ ミュンスター大学

国際ワークショップ

記憶

両大学の人間社会科学研究における「記憶」にアプローチ

12月6日(月) プログラム

●開会挨拶 16:45~ 小林 信一
(人間社会科学研究科長)

●セッション1. 17:00~17:45
基調講演
「両大学の社会貢献課題としての記憶の重要性」

講演者 越智 光夫 (広島大学 学長)

講演者 ヨハネス・ヴェッセルス (ミュンスター大学 学長)

●セッション2. 18:00~19:30
「責任からの記憶:哲学的観点」

講演者 後藤 弘志 (広島大学 応用倫理学プロジェクト研究センター長)

講演者 ミヒャエル・クヴァンテ (ミュンスター大学 副学長)

●バーチャル交流会(両大学関係者のみ) 19:45~

12月7日(火) プログラム

●セッション3. 16:45~18:15

「両大学における記憶に関するプロジェクトの紹介」

講演者 エリック・トーレン (ミュンスター大学)

講演者 草原 和博 (広島大学教授 教育ヴィジョン研究センター長)

●セッション4. 18:30~20:00

「現在の創出としての記憶」

講演者 フーベルト・ヴォルフ、ザシャ・ヒンケル、
エリーザベト=マリー・リヒター、
ユーディット・シェーバース、
バルバラ・シューラー (ミュンスター大学)

講演者 ファンデルドゥースルリ (広島大学 平和センター准教授)

講演者

●開会挨拶 20:00~ ミヒャエル・クヴァンテ
(ミュンスター大学 副学長)

2021

12/6 mon. • 7 tue.

16:45~19:30 / 16:45~20:00

オンライン開催
日⇄英 同時通訳付き

参加無料

お申し込み

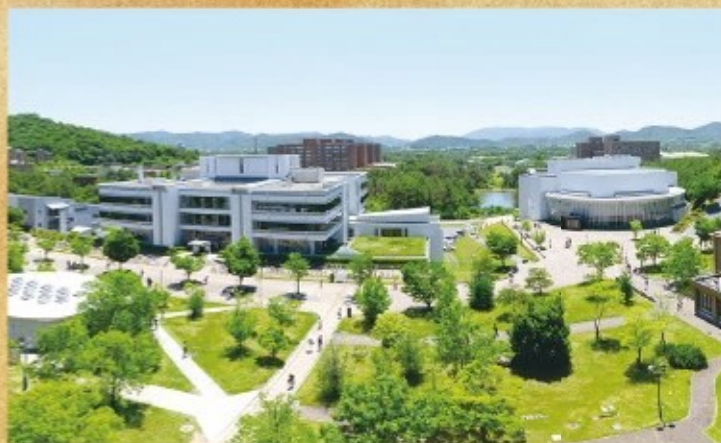
【主催】広島大学 応用倫理学プロジェクト研究センター、ミュンスター大学 哲学セミナー

【後援】広島大学大学院 人間社会科学研究科 / 広島大学 学術・社会連携室 <研究大学強化促進事業>

お問い合わせ ▶ 後藤研究室: goto1201@hiroshima-u.ac.jp (東広島市鏡山一丁目2番3号 A665)

お申し込み ▶ <https://forms.office.com/r/6rdJOMc7Gq>





The 3rd Commemoration Seminar for the Establishment of
the Graduate School of Humanities and Social Sciences,
Hiroshima University

International Joint Workshop on Memories

between

Hiroshima University

&

The University of Münster

Dec.6 (mon.) | Outline |

16:45 JST / 8:45 CET • **Opening Remarks**

by Prof. Dr. KOBAYASHI Shinichi

Dean, Graduate School of Humanities and Social Sciences, Hiroshima University

17:00 - 17:45 JST / 9:00 - 9:45 CET • **Session 1: Keynote Lectures**

"The Relevance of Memories to Knowledge-transfer Issues at Our Universities"

• Presentation by Prof. Dr. OCHI Mitsuo

President, Hiroshima University

• Presentation by Prof. Dr. Johannes Wessels

Rector, The University of Münster

18:00 - 19:30 JST / 10:00 - 11:30 CET • **Session 2**

"Memories from Responsibilities: From Philosophical Perspectives"

• Presentation by Prof. Dr. GOTO Hiroshi

Director, Project Research Center for Applied Ethics, Hiroshima University

• Presentation by Prof. Dr. Michael Quante

Vice-Rector, The University of Münster

19:45 - JST / 11:45 - CET • **Virtual Interactive Exchange**

(only for the two universities' staff and students)

Dec.7 (tue.) | Outline |

16:45 - 18:15 JST / 8:45 - 10:15 CET • **Session 3**

"Introducing the Two Universities' Projects Regarding Memories"

• Presentation by Dr. Erik Tolen

Welcome Center, The University of Münster

• Presentation by Prof. Dr. KUSAHARA Kazuhiro

Director, Educational Vision Research Institute (EVRI), Hiroshima University

18:30 - 20:00 JST / 10:30 - 12:00 CET • **Session 4**

"Memories as the Creation at the Present Moment"

• Presentation by Prof. Dr. Hubert Wolf,

Dr. Sascha Hinkel, Dr. Elisabeth-Marie Richter,

Dr. Judith Schepers, Dr. Barbara Schüler

The University of Münster

• Presentation by Assoc. Prof. Dr. Luli van der Does

The Center for Peace, Hiroshima University

20:00 JST / 12:00 CET • **Closing Remarks**

by Prof. Dr. Michael Quante, Vice-Rector, The University of Münster

2021

Mon. Dec. 6 - Tue. Dec. 7

Dec. 6 16:45 - 19:30 JST / 8:45 - 11:30 CET

Dec. 7 16:45 - 20:00 JST / 8:45 - 12:00 CET

• Fully virtual
• Simultaneous
interpretation available
(between Japanese and English)

**Free
admission**

Registration

■ Organized by ▶ Project Research Center for Applied Ethics, Hiroshima University /
The Department of Philosophy at the University of Münster

■ Supported by ▶ Graduate School of Humanities and Social Sciences, Hiroshima University / Office of
Research and Academia-Government-Community Collaboration, Hiroshima University (with the Program
for Promoting the Enhancement of Research Universities funded by the Japanese Ministry of Education,
Culture, Sports, Science and Technology)

■ Contact ▶ Office of Prof. Dr. GOTO Hiroshi: goto1201@hiroshima-u.ac.jp

■ Registration ▶ <https://forms.office.com/r/6rdJ0Mc7Gq>



第7回人間社会科学研究科設立記念セミナー
第100回定例セミナー記念シンポジウム

人間・社会科学にとって

研究拠点とは何か

2021

12 / 9 (木)

18:00-19:45

EVRI

Educational Vision Research Institute

■ スケジュール

(1) 本日の趣旨及びEVRIが目指してきたこと

草原和博(広島大学大学院人間社会科学研究科教育ヴィジョン研究センター長)

(2) 基調講演1 人文学・社会科学の研究拠点づくりと研究評価のあり方

小林信一先生(広島大学大学院人間社会科学研究科長)

(3) 基調講演2 筑波大学における人間系の研究拠点づくりのこれまでとこれから

井田仁康先生(筑波大学人間系長)

(4) 意見交換・質疑

(5) 終わりに

松見法男先生(広島大学教育学部長)

EVRIは、今年度5年目を迎え、またセミナーの開催も100回目を迎えることになりました。

これを節目として、あらためて人文学・社会科学の研究拠点、とりわけ「教育」をテーマとした研究拠点として何をめざし、学術と社会に対していかに貢献し、そして何を基準にして成果を評価し、発信していくべきかを考える場を持ちたいと考え本セミナーを企画しました。

また、他機関の先進的な取組に学びつつ、拠点形成のあり方とEVRIの未来をめぐって意見交換を行います。

■ 主催 広島大学教育ヴィジョン研究センター(EVRI)

■ 共催 広島大学大学院人間社会科学研究科



左のQRコードや下記URL等からお申し込みいただけます。

<https://evri.hiroshima-u.ac.jp/19941>

お申し込み後にオンライン会議に必要な情報をご連絡いたします。

オンライン会議

Zoom

を使用します

広島大学・大学院人間社会科学研究所（人間総合科学プログラム）主催

新研究科設立記念セミナー 第1回

美術館×広島大学×アーティストの共演

感性知を活かす市民づくり・街づくり

大学と美術館を踊り場に、研究者・芸術家・市民・行政は一緒にどんな夢を紡げるか？
地域に根ざし世界を見つめ、「感性知」をキーワードに新たな文化創造のかたちを問う。



【企画＆司会進行】

桑島 秀樹

KUWAJIMA Hideki

広島大学大学院人間社会科学研究所
（人間総合科学プログラム）教授
美学・感性文化論



【ゲスト登壇者】

藤岡 亜弥

FUJIOKA Aya

アーティスト／写真家



【ゲスト登壇者】

松田 弘

MATSUDA Hiroshi

東広島市立美術館館長



【指定コメンテーター】

浅野 敏久

ASANO Toshihisa

広島大学大学院人間社会科学研究所
（人間総合科学プログラム）教授
エコミュージアム研究

【開催日程】

2021年12月11日（土）

17:00-19:00 オンライン

申込期限 2021年12月9日（木）

※登壇者は、広島大学・国際交流拠点
「ミライクリエ」より放映

開催方法

ZOOMオンライン会議（一般参加歓迎／無料：定員300名）

お申込み

以下のURLまたはQRコードから参加者登録をお願いします。

お申し込みいただいた方には、開催までに、当日有効な
ZOOMミーティングのIDとパスコードをご登録のメール
アドレス宛にお送りします。（申込期限：2021年12月9日）

<https://forms.office.com/r/qt7Y5gxVmp>

お問い合わせ

kuwajima@hiroshima-u.ac.jp（桑島）



広島大学・大学院人間社会科学研究所（人間総合科学プログラム）主催

新研究科設立記念セミナー 第1回

美術館×広島大学×アーティストの共演

感性知を活かす市民づくり・街づくり

2021年12月11日(土)17:00-19:00

申込期限 2021年12月9日(木)

ZOOMオンライン開催／一般参加歓迎・無料 ※要事前申込み：定員300名先着順

2020年4月、広島大学の大学院統合・再編を経て、新たに人文社会系分野を包括する「人間社会科学研究所」が設立されました。今回のシンポジウムは、その設立を言祝ぐ記念セミナーであり、人間総合科学プログラム（旧総合科学研究所を母体とする学位プログラム）が担当して開催するものです。文理融合的・総合科学的な共創知の基礎を「感性知」に見出し、これをキーワードとして市民づくり・街づくりの未来形を探ります。

ゲスト登壇者には、長らく美術館行政にかかわってきた松田弘氏（東広島市立美術館館長）、国際経験豊かで東広島市の街おこしにも携わってきた藤岡亜弥氏（アーティスト・木村伊兵衛写真家）を迎え、企画＆司会進行に新研究科人間総合科学プログラムの桑島秀樹（広島大学教授・東広島市立美術館協議会会長／美学・感性文化論）、指定コメンテーターに同プログラムの浅野敏久（広島大学教授・前広島大学総合博物館館長／エコミュージアム研究）を配して、大学、ミュージアム、地域を舞台に、そこに生きる多様な人々が一緒にどんな夢を紡げるかを語り合います。

この企画が、広島大学の秘める分野融合的な人文社会分野の叡知を社会に開いていく一助となれば幸いです。（文責：桑島）

【企画＆司会進行】

▼桑島 秀樹（KUWAJIMA Hideki）

▼広島大学大学院人間社会科学研究所（人間総合科学プログラム）教授／美学・感性文化論

群馬県生まれ。大阪大学文学部美学科卒業、同大学院文学研究科博士課程修了。博士（文学）。専門は、美学芸術学・感性哲学・文化創造論。2004年広島大学総合科学部助教授。2016年同大学院総合科学研究所教授を経て現職。東広島市文化懇話会座長、東広島市立美術館協議会会長（現在）。主著に『崇高の美学』（講談社 2008）、『生と死のケルト美学：アイルランド映画に読むヨーロッパ文化の古層』（法政大学出版局 2016、木村重信民族芸術学会賞）、『司馬遼太郎 旅する感性』（世界思想社 2020）など。

【ゲスト登壇者】

▼藤岡 亜弥（FUJIOKA Aya）

▼アーティスト／写真家

広島県呉市生まれ。日本大学芸術学部写真学科卒業。台湾師範大学留学。エストニア、フィンランドなど欧州諸国に滞在。2007年文化庁新進芸術家海外派遣制度奨学生としてNYに滞在。2012年帰国、2017年より東広島に在住し地域おこしに携わる。戦後70年を経た広島のことをとらえた写真集『川はゆく』（赤々舎 2017）で伊奈信男賞、林忠彦賞、木村伊兵衛賞。ほか写真集に『さよならを教えて』（ビジュアルアーツ出版 2004）、『私は眠らない』（赤々舎 2009）。横浜美術大学映像メディアデザインコース講師。

【ゲスト登壇者】

▼松田 弘（MATSUDA Hiroshi）

▼東広島市立美術館館長

島根県生まれ。早稲田大学第一文学部（美術史学）卒業。東京学芸大学職員を経て広島県立美術館学芸課長。呉市立美術館館長の後、2018年より現職。広島大学、比治山大学、東亜大学、広島市立大学等で非常勤講師。長崎県新美術館基本構想専門家会議委員、財団法人地域創造企画委員、臨床美術学会理事等を歴任。広島県立美術館では「20世紀美術の誕生展」「パウハウス ガラスのユートピア展」「マルク・シャガール展」「広島から広島ドームが見続けた街展」などを担当。

【指定コメンテーター】

▼浅野 敏久（ASANO Toshihisa）

▼広島大学大学院人間社会科学研究所（人間総合科学プログラム）教授／エコミュージアム研究

東京都生まれ。東京大学教養学部（人文地理学）卒業、同大学院理学研究科博士課程後期中退。博士（学術）。専門は人文地理学・エコミュージアム研究。1996年広島大学総合科学部講師。2014年同大学院総合科学研究所教授を経て現職。環境に関わる市民活動を研究中。主著に『穴道湖・中海と霞ヶ浦：環境運動の地理学』（古今書院 2008）、編著に『環境問題の現場から』（古今書院 2003）、『自然の社会地理』（海青社 2013）など。2019～20年度広大総合博物館館長。日本エコミュージアム研究会理事。